

講義名	教職実践演習【教職科目】			授業形態	
担当教員	池田 曜子／田邊 良祐／西尾 範博	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	4 年生
				ナンバリング・コード	TTc421
主題と概要					
これまでで履修した教科及び教職専門科目に関する知識技能を踏まえながら、「教師としての使命感や責任感、教育的愛情」、「社会性、対人関係能力」、「生徒理解力、学級経営力」、「教科指導力」において必要な資質能力を高めてください。 イントロダクションは学内の教員全員で行い、その後、教職担当教員3人のオムニバス形式で講義・グループ討論・フィールドワーク・模擬授業等を行います。その際、学内の「教科に関する科目」の担当教員とも協力して行います。 学外の教育委員会や教員の協力を得て、学校見学を行い、ゲストティーチャーとして講義やグループ討論の指導を得る。					
到達目標					
・教師としての使命感や責任感を持ち、学習者に対する愛情を豊かに持つことができるようになる。 ・社会性や対人関係能力について、深い洞察力と実践力を身につけることができるようになる。 ・生徒理解や学級経営等に關して、必要な能力の基礎を身につけることができるようになる。 ・教科指導において、教師として最低限必要な実践的運用能力を身につけ、研鑽を深めていくことができるようになる。					
提出課題					
レポート、グループ討論、指導案の提出、模擬授業など					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
プレゼンテーションのあとコメントと改善点を指導する。					
評価の基準					
レポート(40%)、グループ討論(30%)、模擬授業(30%)、を総合的に判断する。					
履修にあたっての注意・助言他					
出席を前提とする。 教育実習の資料等を持参すること。					
教科書					
.使用しない。					
参考図書					
.なし。					

その他			
高等学校学習指導要領解説(文部科学省) 適宜、使用する教科書を指定する。			
授業計画			
1. 「イントロダクション」学修の振り返り、講義概要・進め方の説明 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（240分） 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 2. 最近の生徒の理解と指導 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 3. 「子どもに対する責任」教師の役割、使命、責任(グループ討議等) 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 4. 「生徒理解1」生徒理解全般に対する講義、グループ討議 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 5. 「対人関係」社会性や対人関係能力に関する講義、グループ討議 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 6. 「生徒理解2」生徒の家庭生活実態に関する講義、グループ討議 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 7. 学級経営案の作成とグループ討議 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 8. 保護者への対応・連携に関する講義、グループ討議 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し発表の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表に関する資料作成をすることで理解を深めること（180分） 9. 学校教育現場の見学 予習内容：各学校で学びたい事項をまとめて授業に出席すること（180分） 復習内容：まとめを作成することで、授業見学での学びへの理解を深めること（180分） 10. 学校教育現場の調査 予習内容：各学校で学びたい事項をまとめて授業に出席すること（180分） 復習内容：まとめを作成することで、授業見学での学びへの理解を深めること（180分） 11. 学校教育現場見学・調査の振り返りとグループ討議 予習内容：各学校で学んだ事項をまとめて授業に出席すること（180分） 復習内容：まとめを作成することで、授業見学での学びへの理解を深めること（180分） 12. 模擬授業の計画立案 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し、模擬授業の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と次回授業での発表資料、学習指導案を作成することで理解を深めること（180分） 13. 模擬授業の実施 予習内容：授業で取り上げる内容について、教科書を熟読し、模擬授業の準備を行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認と学習指導案を作成することで理解を深めること（180分） 14. 模擬授業の講評 予習内容：模擬授業内容に関して振り返りを行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認をすることで理解を深めること（180分） 15. 授業のまとめ、討議の振り返り、教師としての資質能力の自己評価 予習内容：模擬授業内容に関して振り返りを行うこと（60分） 復習内容：授業内容の確認をすることで理解を深めること（180分）			
授業形態（アクティブ・ラーニング）			
☐ ア：PBL（課題解決型学習）	☐	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	
☐ ウ：ディスカッション、ディベート	☐	エ：グループワーク	
☐ オ：プレゼンテーション	☐	カ：実習、フィールドワーク	
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連			
商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努力を持続することができる学生を育てます。 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが必要です。			
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述			
双方向授業は実施しない。			
実務経験の有無及び活用			
備考			
学校教育現場への見学は、毎週の開講時間とは別の日時に行います。			